

令和3年度入学生

入学案内



令和3年1月29日(金)

印西市立小林中学校

I 学校経営の概要

- 1 学校創立 平成2年4月1日 (HP <http://inzai.ed.jp/kobayashi-jh/>)
- 2 所在地 印西市小林大門下1-4-1 電話 0476(97)3100 Fax(97)3101
E-mail kobayashi-jhs@inzai.ed.jp
- 3 学校教育目標

自ら学び 心豊かで たくましく生きる生徒の育成

「校訓」 『一生懸命はかっこいい』

- <目指す学校像>
- (1) 緑と潤いのある，安心して生活できる学校
 - (2) 進取の気風にあふれ，明るく活気に満ちた学校
 - (3) 生徒の能力を引き出し，伸ばす学校
 - (4) 保護者・地域に信頼され，共に歩む学校

- <めざす生徒像>
- (1) 自主的に学習に取り組み，学力向上に努力する生徒
 - (2) ルールやマナーを尊重し，思いやりのある生徒
 - (3) 一生懸命活動し，協力し合う奉仕精神豊かな生徒
 - (4) 健康・体力の増進に努め，安全に配慮できる生徒

4 経営重点

- (1) きめ細かな指導に努め「確かな学力」を育てる。
- (2) 落ち着いた学校生活と，感動のある学校行事を通して「豊かな心」を育む。
- (3) 体育・健康・安全に関する積極的な指導により「健やかな体」をつくる。
- (4) 家庭・地域との連携を深め「地域とともに歩む学校づくり」を進める。

5 令和2年度生徒数

令和3年1月6日現在

学 年	1 年	2 年	3 年	計
生徒数	55名(2クラス)	48名(2クラス)	50名(2クラス)	153名(6クラス+特支2)

Ⅱ 小林中学校の学校生活

1 日課時程表 (令和2年度)

登校	～ 8:10
朝学習	8:10～ 8:20
朝の会	8:20～ 8:30
1校時	8:40～ 9:30
2校時	9:40～10:30
3校時	10:40～11:30
4校時	11:40～12:30
給食	12:30～13:15
清掃	13:20～13:35
5校時	13:45～14:35
6校時	14:45～15:35
帰りの会	15:40～15:55
一般下校	16:10

*最終下校時刻は日没に合わせ設定

2 年間授業時数 (令和2年度)

	1年	2年	3年
国語	140	140	105
社会	105	105	140
数学	140	105	140
理科	105	140	140
英語	140	140	140
音楽	45	35	35
美術	45	35	35
保体	105	105	105
技家	70	70	35
道徳	35	35	35
学活	35	35	35
総合	50	70	70
合計	1015	1015	1015

2 年間の主な行事 (令和2年度実施及び予定)

行 事		
<4月> ・1学期始業式、着任式(6日) ・入学式(8日) ・緊急事態宣言臨時休業	<8月> ・1、2年生保護者面談(7日) ・3年生三者面談(～7日) ・1学期 終業式(7日) ・2学期 始業式(24日) ※放送にて実施	<12月> ・2学期終業式(25日)
<5月> 緊急事態宣言臨時休業	<9月> ・避難訓練(9日) ・教育相談	<1月> ・始業式、避難訓練 ・新入生学校見学会(中止) ・新入生保護者説明会(29日) ・私立高校入学試験 ・教育相談 ・PTA本部役員選考会
<6月> ・登校再開(1日) ・分散登校(～12日)	<10月> ・定期テスト(1・2日) ・進路説明会(6日) ・生徒会役員選挙(8日) ・JRC登録式(12日) ・小林祭(13日) ・合唱祭、生徒会任命式(16日)	<2月> ・1、2年定期テスト(18・19日) ・公立高校入学者選抜 (24・25日) ・PTA本部役員新旧顔合わせ
<7月> ・教育相談 ・定期テスト(21・22日) ・生徒総会(29日) ※放送にて実施	<11月> ・定期テスト ・3年進路相談(三者面談) ・1、2年保護者面談	<3月> ・公立高校入学者選抜追検査(3日) ・予餞会(4日) ・卒業式(12日) ・PTA役員会(14日) ・公立高校入学者選抜特例検査(19日) ・1、2学年期末保護者会(23日) ・令和2年度修了式(24日)

3 学習について

中学校は小学校での基礎学習の上にとって、義務教育のまとめとして深化拡充した学習を行います。授業は教科担任制となり、内容も深化していきます。「主体的、自主的に授業に参加し、確かな学力を身につけた生徒」を目標に、教職員は教える内容や教え方に工夫・改善して指導をしていきますが、家庭での予習、復習の習慣を身につけていくことが、学習効果を上げるポイントとなります。

※詳しくは入学後「学習のてびき」を使いながら説明します。

(1) 中学校の学習の特性

- ア 教科ごとに先生が変わるため、幅広く専門的な知識に接することができます。
- イ 多くの先生の考え方や個性にふれ、豊かな人間性を養うことができます。
- ウ 教科の名称が、算数→数学、図画工作→美術、体育→保健体育、家庭→技術・家庭科となります。また、外国語（英語）の授業が週4回あり、計9教科となります。
- エ 毎学期1回（2学期は2回）学校全体で定期テストを行います。定期テストは、成績評価の基礎となりますが、小テストや授業への取り組み状況、ノート提出や作品完成度、レポート等を総合的に判断します。

(2) 学習効果を上げるためのポイント

- ア 学習の目的を持つこと。
- イ 家庭学習の習慣を付けること。
- ウ 「学習のしかた」を身につけること。

4 部活動について

(1) 部活動の意義・目的

部活動は、生徒の自主的・自発的な参加により行われる、教育課程外の学校教育活動です。部活動を通して自分を鍛錬したり、特技を伸ばしたりするほか、集団行動や礼儀、基本的な生活習慣の育成が期待できます。教員は、その活動を支援するために関わりますが、部活動での先生と生徒との触れ合いは、他の活動にない人間的な深まりも生まれます。

- (2) 令和2年度部活動 ※（ ）内は部員数，令和3年1月現在
陸上競技（男5，女5）， 剣道(休部)， バドミントン（男13，女8）
硬式テニス（男16，女18）， 女子バレーボール(6)， 吹奏楽（男1，女5），
美術(男2，女5)

(3) 活動内容

- ア 朝練習は原則行いません。
- イ 休日は3時間程度，土・日どちらか活動しています。（大会はその限りではありません。）
- ウ 定期テスト実施前の3日間は，部活動停止期間となります。

- エ 放課後の活動終了時刻は、最終下校時刻の15分前までとし、最終下校に間に合うように着替え等をします。

5 身だしなみについて

以下の項目を、小林中生の身だしなみの目安とします。

(1) 制服

本校指定のものを標準服と考え、式典や登下校、授業等はこれを着用。また、名札を所定の位置に付ける。ワイシャツ・ブラウスは白色とする。

(※登下校時は、安全のため名札は着用しない)

(2) 頭 髪

ア 男子は耳や襟にかからないようにする。

イ 女子は髪が肩にかかるときは、華美でないゴムでしばる。

ウ パーマ、着色、脱色などはしない。不必要なものはつけない。

エ 整髪料はつけない。

(3) セーターやベスト、カーディガン等について

ア 制服の内側に防寒着として着用し、黒・紺・灰色等の無地を基本とする。

イ 襟や袖が、制服から出ないように着用する。

(4) 上履き

本校指定のものとし、必ず記名する。

(5) 通学用バッグ

リュックサック形式のものを使用する。形色についての規定は設けていない。

(6) 体操服

本校指定のものとする。体操服が足りないときは、白無地、もしくは白のワンポイントのTシャツを代わりに着てもよい。

(7) 通学靴

運動靴とする。(原則として革靴や運動するのにふさわしくない靴は履いてこない)

(8) コート・靴下・その他

ア コートについては華美でないもので、形は特に指定しない。

イ 靴下は白、黒、紺、灰色の無地、または、ワンポイントとし、くるぶしのかくれるものとする。(女子のストッキングの着用を認める)

ウ 男女ともマフラー・手袋の使用を認め、形・色については特に指定しない。

(9) 服装

授業では制服を着用し、ジャージ着用での授業は、教科担任が認めた場合のみとする。

(10) 持ち物

雑誌・マンガ・ゲーム・CD・携帯電話等、授業に不要なものは持ってこない。

(11) 自転車通学について

通学区域が2kmを越え、登下校時に自転車通学が必要であると校長が認めた生徒に対しては、ヘルメットを貸与し自転車通学を認める。(牧場、馬場、新田、特別な事情がある場合)

6 入学の準備について

(1) 入学前に準備するもの

- ①制服 ②ジャージ・運動着 ③上履き

【取扱業者は下記のとおりです】

「衣料センター小川屋」 印西市小林1657-3 Tel0476-97-0016

- ④通学用バッグ

(2) 入学後、説明を受けてから揃えた方がよいもの

- ①ノート ②辞書 ③部活動用具

7 入学式について

(1) 日 時 4月8日(木) 午前9時30分 開式

(2) 新入生受付 8:30~8:45(生徒昇降口前)

*学級編成は、当日受付場所(生徒昇降口前)に掲示します。

(3) 保護者受付 8:30~9:15(体育館入り口)

(4) 持ち物 入学通知書(委員会からのはがきは、保護者が体育館受付時に提出してください。)・バッグ・上履き・筆記用具

8 諸経費・入学の準備について

(1) 諸経費の納入について

ア 給食費(月額5,140円)

今年度は、下記の金融機関の預金口座より毎月6日に引き落としとなっております。(ただし、4,5月分はまとめて引き落とされます)なお、月ごとに、引き落としができなかった場合は、学校または中央給食センターへ現金で持参いただくこととなります。

【取扱金融機関】

- | | |
|-----------------------------------|------------------------------|
| ・千葉銀行 印西支店、千葉ニュータウン支店、
印西牧の原支店 | ・千葉信用金庫 印西支店 |
| ・三井住友銀行 千葉ニュータウン出張所 | ・水戸信用金庫 布佐支店 |
| ・京葉銀行 印西支店、千葉ニュータウン支店 | ・みずほ銀行 |
| ・千葉興業銀行 千葉ニュータウン支店 | ・ゆうちょ銀行 |
| | ・JA西印旛 印西中央支所・小林支所・永治支所・船穂支所 |

【手続きについて】

◎「印西市学校給食費口座振替依頼書」に必要事項を記入の上、手続きをして下さい。

◎金融機関で手続きをし、学校に書類を提出してください。

(印西市内の小学校卒業の場合はすでに手続きができていますので提出の必要はありません)

イ その他の集金

副教材・旅行積み立て等については、本年度より集金方法が変わります。

- ・1学期…集金袋により毎月集金します。朝のうちに担任、もしくは朝練習前に部活動顧問に提出してください。
- ・2学期以降…ゆうちょ銀行からの引き落としとなります。生徒一人あたり一回10円の手数料がかかります。ゆうちょ銀行の口座開設をお願いいたします。

Ⅲ 小林中学校 校歌

作詞 荒井 輝雄
作曲 神津 善行

- 1 流れ豊かな 大利根の 岸辺に近く 聳え建つ
理想の学会 陽に映えて 歌声高く こだまする
小林中学 ここにあり 小林中学 我が母校
- 2 夢と希望に 包まれた 北総台地 広野原
進取の意気 に燃えながら 腕組み合って 今日も行く
小林中学 我が誇り 小林中学 我が母校
- 3 花と緑の この街に 文化の香り 満ちわたる
真理の道を 窮めつつ 平和の明日を 担い立つ
小林中学 永遠にあれ 小林中学 我が母校

平成2年4月に開校した小林中に待望の校歌が誕生したのは、第一回卒業式を間近に控えた翌年の2月末のことです。初代土岐校長が、作詞家でもある当時鎌ヶ谷市立第二中の荒井輝雄校長に相談したところ、荒井さんが作詞を、荒井さんと親しい作曲家の神津善行さんが作曲を引き受けてくださり、無償で本校に贈ってくれたものです。

Ⅳ 小林中学校 校章

本校には、2つの校章が存在し、いろいろな形で使用されています。



<襟章>

中央部に「小林」の漢字を図案化してあります。特に「林」の字は、人が仲良く手をつないで、和気あいあいと、共に歩むという意味が込められています。校旗及び男子制服の襟章に使用されています。平成2年度 3年B組 上杉光樹子さんの作品です。



<エンブレム>

KOBAYASHIの頭文字「K」を中心に小林の名所・小林牧場の桜と小林に恵まれた緑を周囲に配してあります。女子制服のエンブレム、男子制服のボタンに使用されています。平成2年度 2年C組 中原亜弥さんの作品です。